

recipe ボリューム満点♪

1 野菜ごろごろポトフ & 鶏肉の八幡巻き

材料(4人分)

- 豚肉(薄切り) 8枚
 - じゃがいも 3個
 - にんじん 1/2本
 - 玉ねぎ 1個
 - キャベツ 1/4玉
 - サラダ油 適宜
 - たこ糸
- (スープの調味料)
水 カップ5
コンソメスープの素 2個
塩 大さじ1/2
こしょう 少々



●地元の食材 ●旬の食材

作り方 ポトフと八幡巻きを一緒につくります

(八幡巻き下準備)

- ①ごぼうは縦に6つ割にし、酢水にさらす。
- ②鶏肉を観音開きにし、①のごぼうを束にしてのせ、巻いてたこ糸で結ぶ。
- (ポトフ下準備)
 - ③にんじんは5cmの長さに切り、縦に4つ割にして面取りをする。
 - 玉ねぎ、キャベツは4等分のくし型に切る。
 - ④じゃがいも1個は棒状に切り、塩・こしょうした豚肉で巻き、たこ糸でしばる。残り2個は半分の大きさに切っておく。
 - ⑤圧力鍋にポトフのスープの調味料をまぜあわせておく。
 - ⑥フライパンに油を熱して、ポトフのじゃがいも、にんじん、玉ねぎ、④の豚肉を炒め、⑤のスープにキャベツといっしょに加える。
 - (仕上げ)
 - ⑦⑧と同じフライパンで、八幡巻きの鶏肉を炒め、⑨のスープに加える。
 - ⑨圧力鍋の蓋をし、圧がかかるから3分弱火にかける。
 - ⑩ポトフの具を器に盛り付け、1品目完成。
 - ⑪八幡巻きの鶏肉を取り出し、フライパンにタレの調味料を煮詰めて、絡める。
 - ⑫照りがいたら、たこ糸を外して食べやすい大きさに切って盛り付け、2品目完成。

eco ポイント

ひとつの鍋で同時に煮込み、調理時間を短縮。

さらに、圧力鍋を使用する事によって

エネルギーの節約に。

調理時間を短くすることは、省エネの第一歩。



recipe 旬のうまいがたっぷり

きのこの本格リゾット

材料(4人分)

- 米 160g
- スープ(ポトフの残り) 150cc
- バター 小さじ1
- スープ(ポトフの残り) 300cc
- しめじ 1/2パック
- マッシュルーム(生) 4個
- バルメザンチーズ 10g
- あらびきこしょう 少々
- イタリアンパセリ 少々



作り方

- ①米は洗って水気をきり、鍋でバターと一緒に炒める。
- ②別の鍋にポトフの残りのスープ300ccを入れ、細かく切ったしめじと、薄切りにしたマッシュルームを加えて軽く煮る。①の米を加えてほぐし、水分が煮詰まってきたら火を止め、バルメザンチーズを加えて皿に盛り付け、パセリとあらびきこしょうを散らす。

eco ポイント

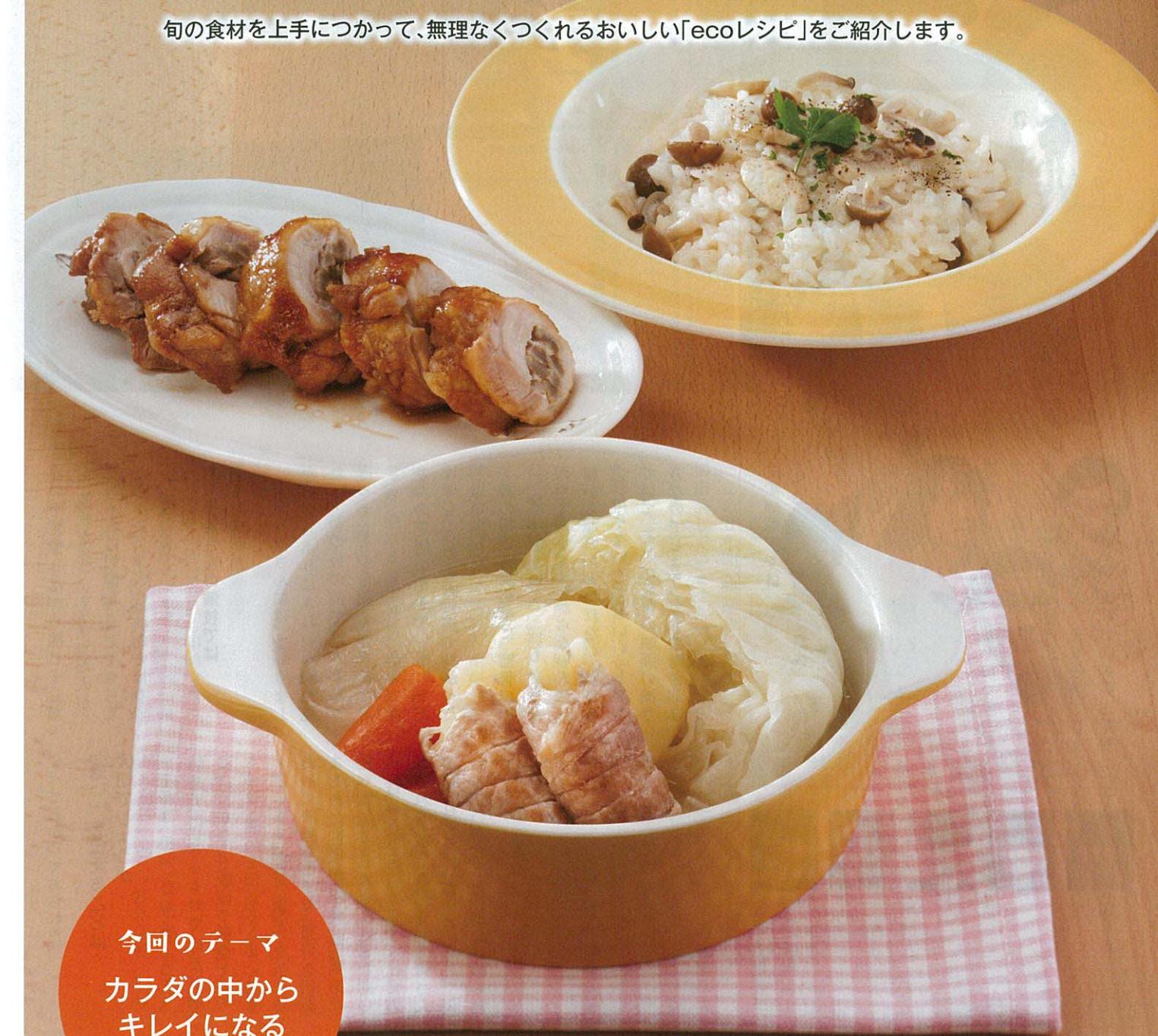
余ったポトフのスープを簡単アレンジ。

食材を捨てずに使いれば、環境にやさしいエコ調理。



おいしく、かしこく、 おうちで旬のecoレシピ

旬の食材を上手につかって、無理なくつくれるおいしい「ecoレシピ」をご紹介します。



今回のテーマ
カラダの中から
キレイになる
メニュー

食物繊維の多い、野菜やきのこをたっぷり取り入れて
カラダの中からスッキリ美人を目指しましょう。



ecoレシピ
とは？

食材やエネルギーのムダを
できるだけ出さず、地元や旬の食材を
多く使ったお料理のことです。

教えてくださった先生は…

総合カレッジSEO富山校 校長

瀬尾三礼さん



甲南女子大学短期大学部において食物栄養を専攻し、辻学園 辻クリッキング銀座校で講師として勤務。その後、辻学園フランス校に留学。現在、総合カレッジSEO砺波本校・富山校で講師を務める。様々な雑誌、新聞の料理コーナーへのレシピ掲載や、県内を中心とした大企業を訪問する講演を行なうなど幅広く活躍中。